

令和2年4月20日

会員各位

(公社)東京都臨床検査技師会
会長 原田 典明
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の検査体制強化支援のお願い

謹啓

会員の皆さまには時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素は当会運営ならびに事業の推進に尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が急速に拡大してきており、政府は令和2年4月7日に「緊急事態宣言」を発出いたしました。

これを受けて、東京都においても都知事より外出の自粛・施設の使用停止及び催物の開催の停止等の要請が出ております。また、新型コロナウイルス陽性患者も連日の様に100名を超えており、都内の感染者数は3,000名を超えております。

新型コロナウイルスは指定感染症であるため陽性患者は全て感染症指定病院で入院加療となりますが、これらの患者を診るべき医療施設も限界となっており本来もっと重点の置くべき重症患者を診ることが出来ない状況を招いております。そこで、東京都では新型コロナウイルス陽性者で比較的軽症である患者について自宅待機もしくはホテルでの療養をお願いしている現状です。

今回、東京都福祉保健局健康安全部より当会へ、新型コロナウイルス感染症のホテルでの療養者に対する検体採取要員の派遣依頼が届いております。今後、検体採取要員以外にもPCR検査要員派遣依頼等も考えられますので、ご協力いただける方は、別添ファイルにてご登録いただき別添ファイルに記載のメールアドレスまでご連絡下さい。

臨床検査技師が臨床検査技師として出来る事を実施する事が必要です。医療崩壊を防ぐためにも、一日も早い事態の収束の為にも、何卒、ご理解ご協力をお願いいたします。

今こそ、皆様一人一人のお力が必要となります。

謹白